

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 17日

事業所名 サニー・キッズ・クラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	部屋の広さを変えて活動しています。	パーティションで区切り、活動内容によって部屋を分けていきます。
	2	職員の配置数は適切である	2	3	子どもの人数によって調整しています。	子どもの状況に応じて適切な職員の配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3	室内に手すりや分かりやすいように絵カード等で配慮しています。	玄関・玄関の外には段差がある為、段差がなくなるようスロープ等で改善出来るようにしたいと思います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		毎日ミーティングを行っています。	これからも継続して行き、業務改善に努めます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		保護者の意見を全員が目を通し、改善に繋げています。	今後も評価表やアンケートの結果を真摯に受け止め、意向等を把握し、業務改善に努めます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		ホームページに公開しています。	これからもホームページに自己評価の結果や様々な行事等を公表していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5	現在はしていません。	今後第三者に入って頂き、評価結果を得られる機会を作り、業務改善に繋げて行きたいと思っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		職員研修を行っています。	今後も色々な研修を受けていきます。また、引き続き外部講師を呼び、研修会も行っていきます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		契約時や顔談時にアセスメントを行い、スマールステップで計画を立てています。	これからも継続して行っていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2	標準化し、独自に作成しています。	アセスメントシートの改善を行い、今後は1年に1回程度ツールを使用していきたいと思っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		委員会を作り、立案しています。	これからも継続して行っていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		固定化しないように、曜日や内容に変化をつけています。	今後も固定化しないように、内容等を変更し工夫していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5		平日に出来ないウッキングやおでかけ等のイベントを実施しています。	これからも継続して行っていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5		個別療育以外にも、週3日程度集団活動も取り入れています。	これからも継続して行っていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	毎日のミーティングで打ち合わせを行っています。	出勤時間等で全員でのミーティングが難しい時がありますが、必ず業務等の確認は行っていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	翌日のミーティングで打ち合わせを行っています。重要事項は業務日誌にも記入しています。	勤務終了時間が違う為、当日は難しい日もありますが、翌日のミーティングで必ず振り返りを行い、職員間にも共有していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		毎日支援経過を記録し、そこから支援の改善に繋げています。	今後も日々の記録に努め、支援の検討・改善を随時行っていきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		半年に1回、保護者との懇談を行い計画書の見直しをしています。	今後も継続して行っていきます。必要時はその都度見直し・変更等を行っていきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5		基本活動を組み合わせ合わせて行っています。	これからも継続して行っていきます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		児童発達支援管理責任者が参加しています。	これからも継続して行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		行事や下校時間等は毎月書面にて貰っています。変更等あればその都度、情報共有は行っています。	今後も継続して行っています。学校との連携がもう少しとれるよう、対応していきたいと思っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1	保護者を通じて連携体制を固めています。看護師を配置しています。	今後、必要時には主治医との連携も固めていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		必要時は連携を図り情報共有を行っています。	今後も必要時には情報共有や相互理解を図っていきます。学校との連携がもう少しとれるよう、対応していきたいと思っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2	現在、該当する利用者がいません。	今後、対象者に対しては情報提供したいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	必要機関と連携を行っています。	今後も必要な利用者は電話等で助言を頂いたり連携を取れるようにしたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		5	コロナ禍で出来ていません。	今後、交流の場を検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	3	現在はしていません。	今後、機会があれば参加していきたいと思っています。
	28	白頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		保護者とのコミュニケーションを固めています。	ノートや気になる事があれば電話、送迎時等で今後もコミュニケーションを取り、共通理解を持って支援して行きたいと思っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	4	1	保護者からの相談に対応するだけでなく、支援方法も一緒に考え伝えられている。	今後も継続して対応をし、支援させて頂きます。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に説明を行っています。	今後も契約時に説明を徹底して行い、問い合わせがあった場合も対応します。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		相談時には適切に対応したり、懇談も行っています。	これからも継続して行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	1	保護者同士が関わるイベントや研修会の計画をしています。	コロナ禍でなかなか開催出来ない物もありますが、今後も検討して行きたいと思っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5		苦情に対して保護者の話をしっかり聞き、迅速に対応し職員間でも共有する事で、再発防止に努めています。	今後も相談や申し入れに対して迅速・丁寧な対応を心がけていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		毎月新聞の発行。随時、ブログやSNSの掲載をしています。	これからも継続して行っています。
	35	個人情報に十分注意している	5		秘密厳守を徹底し、施錠出来る書庫にて保管しています。	今後も個人情報の取り扱いには十分注意をし、日常的に厳重に保管、注意喚起も行っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		ノートや電話等、個々に応じた方法でコミュニケーションをとっています。	ノートや電話、送迎時等を通して、保護者との意思疎通を密にし、子どものニーズに添って情報伝達等の配慮を行っていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5		年2回マルシェを行い、地域の方と交流を図っています。	今後も地域交流の行事を検討していきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5		契約時に説明を行っています。	いつでも閲覧出来るように、ファイリングし事務所に保管しています。今後も契約時に説明していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		月に1回避難訓練を実施しています。	今後も様々な災害を想定した避難訓練を実施していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		研修に参加したり、会議でも話し合いをしています。	これからも継続して行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	3	現在、該当する利用者がいません。	今後、必要時は保護者と十分に話し合い対応をさせていただきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	3	現在、該当する利用者がいません。	契約時に保護者からアレルギーの有無を確認させて頂き、それに基づき除去・事故防止に努めていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		会議で事例を出し、話し合いを行い、全職員で共有できるようにしています。	今後も全職員で共有し、事故防止に努めていきます。